

基本目標No.	2	基本目標名	安全で快適なくらしやすいまち
施策No.	15	施策名	良好な都市の形成
主管課名	都市計画課		
関係課名	農林水産課、商工観光課、建設課		

施策が目指すすがた	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な土地利用により、都市と自然が調和されたまちになっています。 ・道路や公園などが安全で快適な施設になっています。 ・街並みや景観などを美しいと感じるまちになっています。
-----------	---

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市・事業所	・身近な公園や自宅周辺の緑化に努めます。
	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・住民発意のまちづくりが進むよう情報提供に努めます。 ・安全で快適なまちづくりの整備促進に努めます。 ・地域特性を活かしたまちづくりを住民と連携・協働しながら推進していきます。
	その他(地域)	・地域の人々と相談しながら、美しい街並みの保存に協力します。

市民意識調査結果	<p>< 施策満足度調査結果 > ※27年度は「実感度」</p> <table border="1"> <tr> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> <tr> <td>0.009</td> <td>-0.044</td> <td>-0.026</td> <td>0.013</td> <td>-0.162</td> </tr> </table>	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	0.009	-0.044	-0.026	0.013	-0.162	
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度							
0.009	-0.044	-0.026	0.013	-0.162								
<p>< 施策重要度調査結果 ></p> <table border="1"> <tr> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> <tr> <td>0.601</td> <td>0.692</td> <td>0.532</td> <td>0.880</td> <td></td> </tr> </table>	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	0.601	0.692	0.532	0.880			
23年度	24年度	25年度	26年度	27年度								
0.601	0.692	0.532	0.880									

施策のトータルコスト	区分	単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	—	19 (17)	20 (18)	22 (20)	22 (21)
	うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	8 (7)	10 (9)	12 (11)	12 (11)
	うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	5 (5)	4 (4)	4 (4)	4 (4)
	うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	6 (5)	6 (5)	6 (5)	6 (6)
	うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—				
	B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	—	463,424	373,289	324,444	227,602
	うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	5,320	4,415	4,062	4,156
	うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	438,994	352,479	259,632	202,139
	うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	19,110	16,395	60,749	21,307
	うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—				
	C. 施策に携わる正規職員数合計	人	—	—	49	54	55	58
	D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	—	28,140	20,445	20,910	18,440
	E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)	千円	—	—	123,788	85,746	91,628	77,098
	F. トータルコスト (B+E)	千円	—	—	587,212	459,035	416,071	304,700
効率性指標	G. 市民1人あたりにおける施策の事業費 (定義式 : B/人口)	円	—	—	10,457	8,477	7,449	5,274
	同上	円	—	—	2,793	1,947	2,104	1,787
	H. 人件費 (定義式 : E/人口)	円	—	—	13,251	10,424	9,553	7,061
	同上	円	—	—	13,251	10,424	9,553	7,061
参考	I. トータルコスト (定義式 : F/人口)	円	—	—	13,251	10,424	9,553	7,061
	J. 1時間あたりの平均人件費	円	—	—	4,399	4,194	4,382	4,181
	K. 魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	—	44,315	44,036	43,555	43,152

基本事業概要シート①

施策No.	15	施策名	良好な都市の形成
基本事業名①		計画的な都市環境づくりの推進	
基本事業①の目的(意図)		便利で暮らしやすい生活をするため、適正な土地利用や地域特性が活かされた都市環境づくりを推進します。	
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【都市マスタープラン策定事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚津市都市マスタープランを立案し、策定委員会、都市計画審議会で検討・審議され、全体構想を策定しました。 <p>【地籍調査事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上口地区9ha及び本町地区火災区域0.48haについて、地籍調査業務を推進しました。また、9月に本町地区14.8haより地区住民の同意書と併せて実施要望書が提出されたことを受け、平成28年度から火災区域以外の本町地区の地籍調査業務を実施するための予算措置等を行いました。 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
適正な土地利用が行なわれていると感じている市民の割合	%	28.4	24.4	25.5	26.6	27.7	28.8	30.0	35.0
			24.4	25.2	24.1	24.7	20.8	23.7	

基本事業①を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	予算なし	法定外公共物境界確認事業	0	0	0	-	農林水産課
2	予算なし	法定外公共物機能適正化事業	0	0	0	-	農林水産課
3	予算なし	河川占用に関する事務	0	0	0	-	建設課
4	一般会計	◎ 地籍調査事業	668,000	602,666	65,334	B	建設課
5	一般会計	法定外公共物管理事務	1,086,000	1,074,168	11,832	-	建設課
6	一般会計	とみ里団地等分譲事業	340,000	217,813	122,187	-	建設課
7	一般会計	土地取引等調査開発事業	770,000	69,961	700,039	-	建設課
8	予算なし	◎ 宅地開発行為申請受付等事務	0	0	0	A	都市計画課
9	予算なし	◎ 都市計画区域見直し事務	0	0	0	A	都市計画課
10	一般会計	都市計画一般管理事業	2,862,000	2,033,265	828,735	-	都市計画課
11	一般会計	都市計画協会負担金事務	195,000	157,955	37,045	-	都市計画課
12	一般会計	○ 都市マスタープラン策定事業	8,000,000	0	8,000,000	A	都市計画課
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			13,921,000	4,155,828	9,765,172		

基本事業概要シート②

施策No.	15	施策名	良好な都市の形成
基本事業名②		市街地整備の推進	
基本事業②の目的(意図)		人の集まる市街地は安全性と利便性に優れた都市施設が必要であり、土地区画整理事業や街路事業等で暮らしやすいまちづくりに取り組みます。また、既存市街地の商店街と連携し賑わいと活性化づくりに取り組みます。	
平成27年度における 主な事業内容(C291活動内容)		<p>【市街地活性化事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市街地活性化を図るために、北陸新幹線の開業後のまちづくりを考える講演会を1回開催し、在来線等地域交通の活性化、商店街を含む市街地等における賑わい創出と地域の活性化に向けた啓発に取り組みました。 <p>【経田地区土地区画整理事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 62mの道路整備と3件の画地造成を行ない、安全で安心できる都市基盤の形成を図りました。 <p>【総合公園等維持管理事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合公園と早月川緑地にある老朽化した各施設を指定管理者である魚津市施設管理公社と協議しながら、10箇所 の修繕工事を行ないました。 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
土地区画整理事業面積	ha	163.5	165.1	165.5	165.9	166.3	166.7	167.0	168.5
			165.1	165.5	165.9	166.5	166.8	167.0	

基本事業②を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 市街地活性化事業	400,000	227,067	172,933	A	商工観光課
2	一般会計	○ 経田地区土地区画整理事業	103,532,000	102,376,635	1,155,365	A	都市計画課
3	一般会計	○ 総合公園等維持管理事業	89,016,000	67,588,001	21,427,999	A	都市計画課
4	一般会計	○ 都市公園等維持管理事業	32,685,000	31,947,504	737,496	B	都市計画課
5	一般会計	◎ 魚津駅・新魚津駅及び駅前広場等整備事業(施策20③再掲)	(30,270,000)	(1,598,000)	(28,672,000)	B	商工観光課
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			225,633,000	202,139,207	23,493,793		

基本事業概要シート③

施策No.	15	施策名	良好な都市の形成
基本事業名③		美しい都市景観づくりの推進	
基本事業③の目的(意図)		市の玄関口である魚津駅前広場は、賑わいと活性化に繋がる重要施設であり適切に管理する必要があります。また、民間建物についても建築基準並びに屋外広告物の適切な指導の下で、きれいな街並みや美しい市街地の景観を保持していく必要があります。	
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【駅前広場等維持管理事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚津駅前広場及び駅西広場の清掃やエレベーター等の各施設の維持管理業務を適切に行いました。 ・あいの風とやま鉄道魚津駅舎内の空きスペースを活用して、地場産品販売及び休憩スペース「ミラマルシェ」を整備しました。併せて、魚津駅前アーケードにおけるイルミラージュUOZUの電灯を改修して、賑わいの創出に努めました。 <p>【屋外広告物許可及び啓発事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人や民間業者から提出された73件の屋外広告物申請を審査し許可しました。 <p>【公園里親制度事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民や団体で登録された23件の公園里親制度の公園の内、3箇所について資材や材料等の支援を行ないました。 <p>【花と緑の銀行・緑化推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設や各地区花壇用の花苗および緑化木の配布や市民へ緑化木の無償配布を行ないました。 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)							
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)	
屋外広告物違反件数	件	47	44 46	41 45	38 45	35 44	32 43	30 40	20	
里親登録公園数(累計)	箇所	16	13 20	15 21	18 22	21 23	23 23	25 23	30	

基本事業③を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	花と緑の銀行・緑化推進事業	4,221,000	4,220,900	100	-	農林水産課
2	一般会計	宮津霊園維持管理事業	11,572,000	10,245,022	1,326,978	-	都市計画課
3	一般会計	◎ 公園里親制度事業	180,000	83,439	96,561	A	都市計画課
4	一般会計	◎ 駅前広場等維持管理事業	10,641,000	6,742,362	3,898,638	A	都市計画課
5	予算なし	宮津霊園管理料賦課徴収事務	0	0	0	-	都市計画課
6	一般会計	◎ 屋外広告物許可及び啓発事業	15,000	15,000	0	B	都市計画課
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			26,629,000	21,306,723	5,322,277		

施策No.	15	施策名	良好な都市の形成
-------	----	-----	----------

27年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	<p>1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)</p> <p>【①計画的な都市環境づくりの推進】 ◆適正な土地利用が行なわれていると感じている市民の割合が、平成25年度までは25%程度で推移していましたが、平成27年度は約20%で割合が低下しています。 ◆住居、商業、工業など市街地の大枠としての土地利用を定める用途地域面積は、当市は480.0ha(経田地区の特別基準指定区域41.9haを含む)あり、隣接の滑川市は670.8ha、黒部市は623.3haであり、隣接両市は当市よりも1.4倍ほど広い面積です。 ◆旧市街地に空き家が増えていることや適正な土地利用状況の市民意識調査が横やや低下状況であり、防火建築帯の処遇や旧市街地の衰退防止対策が求められています。</p> <p>【②市街地整備の推進】 ◆都市基盤の再生を図るため、経田地区土地区画整理事業を平成17年度から着手しており、平成27年度末には工事関係が完了しました。 ◆当市の土地区画整理事業面積は平成27年度で167.0ha完成です。隣接の滑川市は159.2haで現在は未実施であり、黒部市は現在も施行中ですが69.1haであります。これを用途地域面積対比で比較すると、当市は34.8%、滑川市は23.7%、黒部市は11.1%の土地区画整理事業が実施済みとなることから、当市の方が進んでいる状況です。</p> <p>【③美しい都市環境づくりの推進】 ◆屋外広告物違反件数及び公園里親制度登録者数ともに目標値を達成できておらず、美化への対応が遅れている状況です。</p>
	<p>2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (27年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)</p> <p>【①計画的な都市環境づくりの推進】 <都市マスタープラン策定事業> ◆平成18年度に策定された現行計画の魚津市都市マスタープランの改定について、策定委員会、都市計画審議会で検討・審議され全体構想を策定しました。 <地籍調査事業> ◆上口地区9haについて、10月に県の認証(国の承認)を受け、登記所への送付準備を行いました。本町地区火災区域0.48haについて、一筆地測量から地籍図・地籍簿作成までの工程を実施しました。また、9月に本町地区14.8haより地区住民の同意書と併せて実施要望書が提出されたことを受け、平成28年度から火災区域以外の本町地区の地籍調査業務を実施するための予算措置等を行いました。</p> <p>【②市街地整備の推進】 <経田地区土地区画整理事業> ◆経田地区土地区画整理事業で道路・公園整備工事並びに下水道整備工事を行ない、住宅密集地の居住環境の改善を図りました。 <総合公園等維持管理事業> ◆総合公園と早月川緑地にある老朽化した各施設を指定管理者である魚津市施設管理公社と協議しながら修繕工事を行ないました。</p> <p>【③美しい都市景観づくりの推進】 <屋外広告物許可及び啓発事業> ◆個人や民間業者から申請される屋外広告物などを審査し適正な景観保持に努めます。また、魚津駅前を中心に違反広告物の是正指導を行い、美しい都市環境づくりに取り組みました。</p>
	<p>3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)</p> <p>【①計画的な都市環境づくりの推進】 ◆魚津市都市マスタープランの全体構想に基づき、地域別構想を策定し本計画に沿ったまちづくりに取り組みます。 ◆農用地に住宅等の建物を造る要望があることから、農業振興地域整備計画を作成し適正な土地利用を図ります。 ◆上口地区及び本町地区火災区域について、地籍調査業務の成果を法務局に送付し、登記情報を更新します。また、火災区域以外の本町地区について、地籍調査業務を実施します。</p> <p>【②市街地整備の推進】 ◆経田地区土地区画整理事業中央地区の北側・南側区域を、今後どのように取り組むのか地元と協議し整備方針を検討します。 ◆北陸新幹線が開業し富山地方鉄道の重要性が増すと共に駐車スペースも必要になることから、魚津駅・新魚津駅及び周辺等整備のための基本・詳細設計に取り組みます。 ◆総合公園や早月川緑地にある各施設も老朽化が著しく、来訪される市民や市外からの利用者を楽しんでいただけるように修繕工事等を行ないます。</p> <p>【③美しい都市景観づくりの推進】 ◆魚津駅前の景観を始め、個人や民間業者から申請される屋外広告物などを審査し、美しい都市環境づくりに向けて取り組みます。 ◆公園里親制度の周知を図り、環境美化等に対する市民意識の高揚や美しく住みよいまちづくりに取り組みます。</p>

部会評価 (協議結果、 今後の方針 及び課題等 について記 載)	<ul style="list-style-type: none"> ◆市の将来の姿を展望する都市マスタープランの策定に取り組み、良好な都市形成を図ること。 ◆経田地区土地区画整理事業中央地区の北側・南側区域の整備方針について、引き続き地元と協議を進めること。 ◆魚津駅周辺整備について、鉄道事業者など関係機関と協議を進め、事業の促進を図ること。
---	--

経営戦略会 議における施 策の課題及 び方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆市の将来の都市整備の基本方針となる「都市マスタープラン」の取組を進めます。 ◆鉄道事業者など関係機関との協議を進め、魚津駅周辺整備事業を促進します。
---------------------------------	--

28年度開始 の第10次基 本計画におけ る対応施策	施策No.	施策名	基本事業①	計画的な都市環境づくりの推進
	14	良好な都市の形成	基本事業②	市街地整備の推進
			基本事業③	美しい都市景観づくりの推進
			基本事業④	
第9次基本計 画からの変更 点	施策No.繰上げあり。			